

整理番号	事業名
補-4	函館市体育協会運営補助金

所管部局
生涯学習部スポーツ振興課

※()の数字は、委員数

所管部局の評価			外部評価	
評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価の妥当性	「妥当でない」と評価した理由
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	Ⓐ 妥当(4) 妥当でない(0)	
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当	Ⓐ 妥当(4) 妥当でない(0)	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	Ⓐ 妥当(4) 妥当でない(0)	
	事業目的実現のための手段	現手段が最適	Ⓐ 妥当(4) 妥当でない(0)	
コスト・負担	コストの節減度	節減できていない	Ⓐ 妥当(4) 妥当でない(0)	○受益者負担について大幅な見直しが必要。 ○自主財源を確保して管理費をまかなう必要がある。 ○アンケートなどにより事後評価を行い、事業の必然性を確認すべき。 ○会費を適正な金額に改める。 ○収入の9割が補助金である。事業費についての補助には異論ないが、管理費(とくに給与)は会費等の自主財源でまかなえるように改善してほしい。
	将来コスト増減見込み	現在と変わらない	妥当(1) 妥当でない(3)	
	受益者負担の適正度	見直しの余地あり	Ⓐ 妥当(4) 妥当でない(0)	
執行方法	外部委託の可能性	評価対象外		
	実施方法の効率性	評価対象外		

所管部局による今後の改善策	
基本方針	改善



今後の改善策について	意見・提言
①現行どおり (0) ②改善(4) ③当面現状維持(0) ④廃止(0)	○早急な自主財産の確保、事業費全般について見直しが必要である。 ○スポーツ振興への支援という本来の目的に立ち返り、事業の精査、自主財源の確保に向けて行政には厳しく指導してほしい。 ○加盟団体の組織力と競技力向上は基本的に協会自らが取り組むべきものであり、行政が支援するとしても「期限を切る」「負担を徐々に下げる」などにより、協会が自主的に取り組むことができるように指導しなければならない。 ○委託事業ではなく、補助金だという意識を持った運営を事業者にも理解していただくようお願いいたします。



外部評価委員会としての提言
改善